



2020年10月16日

各位

会社名 キムラユニティー株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 木村 昭二  
 (コード番号 9368 東証・名証 第1部)  
 問合せ先 専務取締役 管理本部長 小山 幸弘  
 TEL : 052-962-7053

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年7月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

## 記

## 業績予想の修正

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,000	200	250	100	8.29
今回修正予想(B)	24,000	550	550	280	23.20
増減額(B-A)	-	350	300	180	
増減率(%)	-	175.0	120.0	180.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	26,552	1,145	1,234	694	57.53

(2) 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	51,000	1,500	1,700	1,000	82.86
今回修正予想(B)	51,000	1,850	2,000	1,180	97.78
増減額(B-A)	-	350	300	180	
増減率(%)	-	23.3	17.6	18.0	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	54,309	2,555	2,754	1,657	137.33

### (3) 修正の理由

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響による経済活動の停滞に伴い、個人消費の低迷や輸出の減少等、景気は急速に悪化しました。海外においても国内同様、欧米中心に景気減速が回復するに至らず、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループの業績につきましては、第2四半期に入り、海外では中国の急ピッチな回復、国内においても主要顧客の予想以上の回復に加え、「全員参画ワンチーム経営」の展開による収益改善が進みつつあります。

以上のことから、2020年7月31日に公表した第2四半期累計期間及び通期の業績数値を修正するものであります。

なお、今後新型コロナウイルス感染症等の影響により、通期業績予想は大きく変化するリスクがあります。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性が有ります。

以 上